



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社 エノモト 上場取引所 東
コード番号 6928 URL <https://www.enomoto.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白鳥 誉
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループ担当執行役員 (氏名) 武井 勉 TEL 0554-62-5111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	6,506	1.2	104	△21.2	135	△16.5	47	△51.4
2024年3月期第1四半期	6,426	△11.3	132	△75.3	162	△74.5	96	△77.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 747百万円 (372.8%) 2024年3月期第1四半期 158百万円 (△84.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	7.04	7.01
2024年3月期第1四半期	14.52	14.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	33,239	21,515	64.7
2024年3月期	32,371	20,977	64.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 21,500百万円 2024年3月期 20,962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	35.00	—	36.00	71.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,500	1.0	600	274.4	600	105.5	450	271.0	67.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	6,865,360株	2024年3月期	6,865,360株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	165,550株	2024年3月期	186,750株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	6,694,964株	2024年3月期1Q	6,678,690株

(注) 役員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は2024年8月9日に当社ホームページ (<https://www.enomoto.co.jp/>) に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国の景気低迷や資源価格の変動、地政学リスクの高まりなどの要因によって先行きは依然として不透明感が強いものの、一部の市場には回復の兆候が表れてきております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車向けはx E V化や電装化の加速を背景とした成長基調が継続している一方、民生用機器向けや産業用機器向けを中心とした市場の在庫調整は前期より引き続き進行中であり、部品需要の回復は当期後半以降に顕著化するものと予測されております。

このような状況下、当社グループは世界的な需要拡大局面にあるパワー半導体用リードフレーム及び、高度な金属と樹脂の複合加工技術を必要とするマイクロコネクタ用部品の生産技術力、そしてメッキ工程における技術力や生産能力の強化に特に注力し、収益力の向上に努めております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は円安による海外子会社の円換算額の増加等の影響から65億6百万円（前年同四半期比1.2%増）となりましたが、営業利益は1億4百万円（同21.2%減）、経常利益は1億3千5百万円（16.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4千7百万円（同51.4%減）となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

① パワー半導体用リードフレーム

当製品群は自動車向けや民生用機器向け及び産業用機器向けが主なものとなります。前期より続く民生用機器向け及び産業用機器向けの在庫調整の影響は強く、需要の回復は遅れております。その結果、当製品群の売上高は26億6千2百万円（前年同四半期比15.9%減）となりました。

② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。依然として海外の交通インフラ向けや大型ディスプレイ向けなどの在庫調整局面に在り、横ばいの推移となりました。その結果、当製品群の売上高は7億2千8百万円（同2.3%増）となりました。

③ コネクタ用部品

当製品群は、自動車向け、モバイル端末向けが主なものであります。スマートフォン向けの当期モデル生産立ち上がりや、ウェアラブル端末向けの需要が好調であったことに加え、自動車向けの需要も堅調に推移しました。その結果、当製品群の売上高は29億5千9百万円（同21.4%増）となりました。

④ その他

その他の製品群としては、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は1億5千6百万円（同39.4%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期に比べ8億6千7百万円増加し、332億3千9百万円となりました。流動資産は、売上債権と棚卸資産が増加したことにより前期に比べ5億9千6百万円増加の177億2千9百万円となりました。固定資産は、金型等が増加したことにより前期に比べ2億7千1百万円増加の155億9百万円となりました。

一方、負債合計は、主に仕入債務が増加したことにより前期に比べ3億3千万円増加し、117億2千3百万円となりました。

また、純資産は為替換算調整勘定の増加等により215億1千5百万円となりました。この結果、自己資本比率は、64.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの通期業績予想につきましては、2024年5月13日に発表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,032,349	5,054,778
受取手形、売掛金及び契約資産	6,301,883	6,571,983
商品及び製品	1,319,598	1,466,446
仕掛品	1,742,997	1,953,438
原材料及び貯蔵品	1,948,793	2,161,961
未収入金	351,877	211,841
その他	439,524	313,175
貸倒引当金	△3,407	△3,649
流動資産合計	17,133,617	17,729,976
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,080,788	11,289,770
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,446,602	△6,618,827
建物及び構築物(純額)	4,634,185	4,670,942
機械装置及び運搬具	16,203,612	16,708,315
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,226,474	△11,651,670
機械装置及び運搬具(純額)	4,977,138	5,056,644
工具、器具及び備品	4,150,674	4,473,949
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,470,409	△3,606,637
工具、器具及び備品(純額)	680,264	867,311
土地	2,875,567	2,875,567
建設仮勘定	409,323	341,753
有形固定資産合計	13,576,479	13,812,219
無形固定資産	574,038	574,817
投資その他の資産		
投資有価証券	511,598	524,123
退職給付に係る資産	340,919	336,735
繰延税金資産	19,192	41,273
その他	243,535	248,159
貸倒引当金	△28,050	△28,050
投資その他の資産合計	1,087,197	1,122,241
固定資産合計	15,237,715	15,509,277
資産合計	32,371,333	33,239,254

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,198,950	5,491,369
短期借入金	1,572,018	1,547,019
未払法人税等	72,693	87,184
賞与引当金	330,000	168,000
その他	1,355,522	1,607,287
流動負債合計	8,529,184	8,900,860
固定負債		
長期借入金	1,536,000	1,449,000
繰延税金負債	150,597	184,701
退職給付に係る負債	309,035	335,729
役員退職慰労引当金	67,792	67,792
役員株式給付引当金	172,101	150,532
再評価に係る繰延税金負債	269,710	269,710
その他	359,173	365,462
固定負債合計	2,864,410	2,822,927
負債合計	11,393,595	11,723,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,749,333	4,749,333
資本剰余金	5,082,571	5,082,571
利益剰余金	9,181,017	8,989,877
自己株式	△244,331	△215,966
株主資本合計	18,768,590	18,605,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,556	32,269
土地再評価差額金	△397,291	△397,291
為替換算調整勘定	2,383,975	3,076,875
退職給付に係る調整累計額	184,797	182,688
その他の包括利益累計額合計	2,194,037	2,894,541
新株予約権	15,109	15,109
純資産合計	20,977,737	21,515,465
負債純資産合計	32,371,333	33,239,254

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	6,426,910	6,506,307
売上原価	5,704,423	5,756,751
売上総利益	722,487	749,556
販売費及び一般管理費	590,040	645,170
営業利益	132,446	104,386
営業外収益		
受取利息	7,257	22,227
受取配当金	18	13
受取賃貸料	7,612	7,712
為替差益	12,362	5,102
その他	13,847	7,263
営業外収益合計	41,097	42,319
営業外費用		
支払利息	7,739	7,957
租税公課	1,549	1,295
減価償却費	1,789	1,439
その他	19	314
営業外費用合計	11,097	11,006
経常利益	162,446	135,699
特別利益		
固定資産売却益	3,179	1,024
特別利益合計	3,179	1,024
特別損失		
固定資産売却損	729	9
固定資産除却損	2,745	19,853
特別損失合計	3,474	19,863
税金等調整前四半期純利益	162,151	116,860
法人税、住民税及び事業税	58,958	57,409
法人税等調整額	6,202	12,346
法人税等合計	65,161	69,755
四半期純利益	96,989	47,104
親会社株主に帰属する四半期純利益	96,989	47,104

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	96,989	47,104
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,414	9,713
為替換算調整勘定	53,155	692,899
退職給付に係る調整額	580	△2,108
その他の包括利益合計	61,150	700,504
四半期包括利益	158,140	747,608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	158,140	747,608
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	479,635千円	544,151千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

当社グループの事業はプレス加工品関連事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。